



本気 元気 根気

「本気で」「元気に」「根気よく」取り組むことよき気づく子供

佐賀市立巨勢小学校 学校だより

令和8年2月25日

第17号

■インフルエンザ等感染症予防■

巨勢小学校では、インフルエンザの罹患者数の増加を心配しています。基本的な感染症対策を行うとともに、一部の学級を学級閉鎖したり、休み時間等に全校放送で一斉に換気をしたり対策をとっているところです。感染症の予防には、手洗いやうがいとともに、睡眠や食事も大切です。子ども達が、ご家庭で規則正しい生活をおくれるようよろしくお願いします。

罹患者数は、少し落ち着いてきているところですが、状況によっては、予定している学校行事の延期も検討しなければなりません。学校からの連絡は、紙媒体の他に、「さがんメール」と「れんらくん」でも行っています。1日数回「さがんメール」や「れんらくん」の確認をお願いいたします。

■新入学園児体験入学会■

2月4日（火）10：00から体育館にて、巨勢保育園と錦華幼稚園の年長の子ども達に來校してもらい、体験入学を行いました。1年生が、クイズなどを通して、巨勢小学校のことを分かりやすく紹介していました。実際に教室に入り、椅子に座ってもらい、小学校の雰囲気を感じてもらいました。来年度は、2年生になる1年生です。お兄さんお姉さんになる心構えがしっかりできたようです。



■おいしいお茶の淹れ方教室■

2月5日（木）、2校時に5年1組、3校時に5年2組で家庭科室にて、おいしいお茶の淹れ方教室がありました。JAから來校していただき、お茶の歴史、成分などクイズを通して説明がありました。お茶の木が、日本で最初に植えられたのは佐賀県であることに驚いていました。淹れ方のポイント（お湯の量、お湯の温度、茶葉の量、お湯を急須に入れて待つ時間、注ぎ方の順序など）を学んだあと、グループごとに実際にお茶を淹れました。急須の持ち方や手の添え方、廻し注ぎなど、覚えていたら役に立ちそうなことを



体験することができました。このような内容の学びも大切にしたいものです。



■巻き寿司作りで卒業を祝う会■

2月13日（金）、巨勢公民館にてまちづくり協議会主催で、巻き寿司作りで卒業を祝う会が行われました。創立150周年の節目の年の6年生にとって、小学校時代の心のアルバムの1ページに刻まれたことでしょう。自宅で巻き寿司を作ったことがない児童が多いようでしたので、良い体験にもなりました。お世話していただいたまちづくり協議会の関係の方々、ありがとうございました。



■学校内の教育環境整備■

子ども達が学ぶ学校内の教育環境整備を少しずつ進めています。そのための予算は、限られていますので、多くのことはできませんが、計画的に行っていきます。先生方にも協力してもらい、夏季休業中には、教材室や倉庫の整理整頓と不用物の処分、冬季休業中には、教室内のすべての扇風機の掃除をしてもらいました。今後は、運動場南側の駐車場の整備を行う予定です。



樹木の伐採や剪定を行いました。



網目の小さなネットを設置しました。

木製総合遊具の補修や修理を行いました。



補強の金属プレートを取り付けました。